



静岡大学教育学部附属特別支援学校

# 第44回研究協議会 & 研究フォーラム2017 御案内(第一次)

11月17日(金) 第44回研究協議会

11月18日(土) 研究フォーラム2017

参加費：無料

## 第44回研究協議会

2017.11.17 Fri

### 研究主題

児童生徒一人ひとりの確かな学びを育む授業づくり  
～授業のねらいと指導内容の明確化を通して～  
(2年研究/2年目)

### 日程

(9:00～16:40)

研究概要説明

中心授業

本校の研究の意義について

ポスター掲示

研究協議

講演

確かな学び(=「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」)を育むための授業づくりのプロセスについて、昨年度から研究をしています。研究の中では、①学習内容を児童生徒の実態に合った形で決定するとともに、指導の意図や題材設定の根拠を明確にすること②学習活動や支援を「主体的・対話的で深い学び」の視点から今一度捉え直すことで、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付けられるようにすること、という2点によって、確かな学びを育むことができると考えています。

次期学習指導要領の改訂の視点として、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」の3つがポイントとなります。研究協議会では、本校の授業づくりに関する研究を通じて、そうした事柄を参加者の皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

多くの方の御参加、お待ちしております。

### 講演

## 「今後の特別支援教育の方向性と授業づくりのあり方について」(仮)

講師 プール学院大学 教授 石塚 謙二氏

【石塚謙二先生のプロフィール】

千葉県立養護学校教諭、千葉大学教育学部附属養護学校教諭、千葉県教育委員会指導主事、国立特別支援教育総合研究所研究室長、文部科学省特別支援教育調査官、大阪府・豊能町教育委員会教育長を経て、現職。著書等「知的障害教育における学習評価の方法と実際、全国特別支援学校知的障害教育校長会、責任編集・編著、シアース教育新社、2012」「発達障害のある子どもの国語の指導—どの子もわかる授業づくりと『つまずき』への配慮、責任編集・編著、教育出版、2015」「日本授業UD学会 学会誌第1号「日本の教育における授業UDへの期待～授業における指導の手立ての評価を重視して～、2016」「よくわかる 小学校・中学校 新学習指導要領全文と要点解説(「新教育課程」ポイント理解シリーズ No.2)、分担執筆、教育開発研究所、2017」ほか多数。

2017.11.18 Sat

研究フォーラム2017

## テーマ別学習会

日 程  
(9:00～15:40)

テーマ別学習会Ⅰ  
【午前：4分科会】

ポスター発表

テーマ別学習会Ⅱ  
【午後：4分科会】

研究フォーラムは、参加者の皆様同士で語り合い、学び合う学習会です。意見交換・情報共有をすることで、日々の指導・支援を見つめ直し、明日へのヒントを見つける機会となると思います。お仲間をお誘い合わせの上、多数の御参加をお待ちしています。



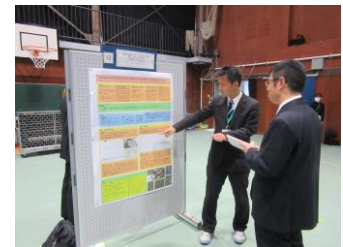
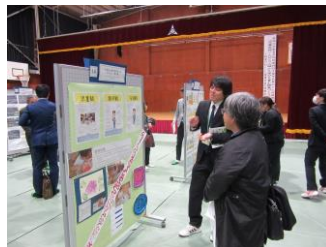
【学習会テーマ（仮）】

- ・高校における特別支援教育を考える
- ・特別支援学校における SCERTS モデルの活用
- ・豊かな卒業後の生活を考える～余暇活動の取組より～
- ・通常の学級に在籍する生徒の目標と支援を考える 等

テーマや内容についての詳細は、後日、二次案内等でお知らせいたします。

## ポスター発表

様々な実践や研究についての発表があります。昨年度は、16 のテーマの発表がありました。多くの皆様と意見・情報交換をしながら、互いに学び合う機会にしたいと考えています。



### ポスター発表者募集！

発表を希望される方を募集しております。  
お気軽に御連絡ください。

☆10月初旬に二次案内を送付予定です。あわせて御覧ください。

また、ホームページでも情報を提供いたします。

静岡大学教育学部附属特別支援学校

〒420-0885 静岡市葵区大岩町 1-15

TEL 054-247-2811 FAX 054-247-2812

担当：研究主任 中村 真